

2012年4月27日

各 位

会 社 名：株式会社夢真ホールディングス
 (コード：2362 JASDAQ,S)
 代表者名：代表取締役会長兼社長 佐藤 真吾
 問合せ先：取締役 矢島 英一
 (TEL：03-5981-0672)

業績予想の修正に関するお知らせ

2011年10月31日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2012年9月期 連結業績予想の修正

(1) 第2四半期(2011年10月1日～2012年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想(A)	5,300	600	600	300	5円00銭
今回修正(B)	5,432	594	638	393	6円72銭
増減額(B-A)	132	△6	38	93	
増減率	2.5%	△1.0%	6.5%	31.2%	
(ご参考) 前年同期実績	2,868	364	365	160	2円64銭

(2) 修正の理由

連結子会社である株式会社夢テクノロジーの業績予想の修正によります。詳しくは、添付資料をご参照ください。

(3) 通期 (2011年10月1日～2012年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	11,000	1,250	1,350	700	11円68銭
今回修正(B)	11,200	1,300	1,400	850	14円52銭
増減額(B-A)	200	50	50	150	
増減率	1.8%	4.0%	3.7%	21.4%	
(ご参考) 前年同期実績	6,816	542	451	102	1円71銭

(4) 修正の理由

個別業績予想の修正によります。詳しくは「2. 2012年9月期 個別業績予想の修正」の、「(2) 修正の理由」をご参照ください。

2. 2012年9月期 個別業績予想の修正

(1) 通期 (2011年10月1日～2012年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	6,300	1,100	1,000	550	9円17銭
今回修正(B)	6,700	1,200	1,150	650	11円10銭
増減額(B-A)	400	100	150	100	
増減率	6.3%	9.1%	15.0%	18.2%	
(ご参考) 前年同期実績	5,459	728	535	244	4円07銭

(2) 修正の理由

2012年9月期第2四半期累計期間では、期初より注力してまいりました採用活動により、技術者数が計画を上回る水準で推移いたしました。また、首都圏を中心とした積極的な営業活動により、稼働率は平均99%超となり、待機技術者を増やすことなく技術者数の底上げを行うことができました。第3四半期以降も引き続き、採用人数・稼働率ともに堅調に推移する見込みとなったことから、通期業績予想を修正することといたしました。

以上



各 位

会 社 名 株式会社夢テクノロジー
代 表 者 名 代表取締役社長 佐藤 眞吾
(J A S D A Q ・ コード 2 4 5 8)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取締役管理本部長 佐藤 大央
電 話 0 3 - 5 9 4 0 - 2 2 1 5

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 4 月 27 日開催の取締役会において、以下のとおり、本日発表の平成 24 年 9 月期第 2 四半期決算短信にお知らせしております実績数値を鑑み、平成 23 年 10 月 31 日公表の平成 24 年 9 月期第 2 四半期(平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)の業績予想を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1)平成 24 年 9 月期第 2 四半期(累計)の修正(平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
					円 銭
前回予想 (A)	1,900	100	100	90	1,576.18
今回修正 (B)	1,933	160	173	167	2,932.56
増減額 (B-A)	33	60	73	77	—
増減率	1.8%	60.4%	73.8%	86.1%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 9 月期第 2 四半期)	2,159	77	77	53	939.07
(ご参考) 通期予想 (平成 24 年 9 月期)	3,800	200	200	180	3,152.36

(2) 修正の理由

修正の理由といたしましては、平成 24 年 9 月期第 2 四半期累計期間において、当社は営業力の強化による技術者の待機期間の短縮を目標として掲げた結果、売上総利益が当初の予想を上回りました。また、前期より引き続き実施しております管理コストの効率化の影響もあり、営業利益、経常利益及び四半期純利益が当初の予想を上回る結果となりました。なお、依然として、外部環境は先行きが不透明であるため、現時点におきまして、通期業績予想の修正は行いません。今後、業績予想の修正が必要なことが判明しました場合には、速やかに公表させていただきます。

本資料に記載しております業績予想につきましては、公表時におきまして入手可能な情報に基づき算出したものであり不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は今後様々な要因により本資料の予想数値と異なる可能性があります。